

樽上児童センターネイチャークラフト『木育』

実施日：令和7年8月7日（木） 天気：晴

午前9時30分～11時55分

スタッフ：中学生ボランティア5名・有賀凜人、野村宗史（瑞中）、
西尾太一、奥村湊、山本涼介（北中）

伊藤さん（社協） 諸井先生、安藤先生、伊藤先生（引率）

松井澄子さん、大竹都美江さん、山田良、小栗、松之木、

加治木、伊藤辰、伊藤日、佐藤幸（里山教室9名）

活動場所：樽上児童センター・ハートピアリハビリホール

9時30分～材料搬入・会場準備 9時45分～打ち合わせ

・職員にて受付開始 参加者15名、（保護者6名）

1年生4名・2年生3名・3年生4名・5年生4名

10時～ 挨拶・中学生ボランティアの紹介

・グルーガンの注意事項及び応急手当（熱傷）について

・リースと流木の土台を自由選択

・飾り物や飾り付けは自由に材料を使って行なう

・出来上がったら名札を付けて写真を撮影、感想文を書く

～11時10分 全員で集合写真を撮って終了の挨拶

・会場片付け・反省会・材料搬出 11時55分終了



中学生ボランティア



飾り部品を集める



里山スタッフ見守り



親子で参加



作品披露



今回の講座全員

樽上児童センターでは4度目の開催。連続参加者の多い慣例行事になり申込定員がすぐいっぱいになるとのこと、今回は流木にチャレンジしたい子が半数で、いろいろ工夫しながら早く仕上げ、2個目にチャレンジしていました。中学生ボランティア5名が社協の夏休み福祉学習講座に応募し参加しました。雨の中材料の搬出入や片付け作業等を手際よく積極的に動いてくれ、とても助かりました。「作ってみる？」と声掛けしたら、時間も場所も少なくて遠慮気味に小物を仕上げました。反省会では、各自起立して「火傷に注意してしっかり見守りができた事が良かった」と落ち着いた中学生のお兄さん達でした。久しぶりの雨降りの中、小学生より大人の多い回でしたが子供たちは自由にのびのび感性豊かに仕上げていました。

皆さま御協力ありがとうございました。（SS）